



2017年4月10日 No.14
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

建交労

2017年春闘・月間推進ニュース

3月~4月春の拡大月間はあと20日間!

大会以降の拡大報告は740人!

第18回大会以降、4月10日までに中央本部へ報告された組合員拡大の到達点は新結成8組織81人、組織内拡大139組織659人の合計740人です。拡大の成果を挙げている、主な業種では「トラック、ダンプ、労職」となっています。いずれも支部を基礎にして、地域における要求闘争、共済制度、相談活動などのとりくみを推進し、拡大に結び付けています。春の組合員拡大月間は、残すところあと20日間となりました。全ての組織があらゆるとりくみで結びついた対象者を名簿化し、「いつ、どこで、誰が働きかけるのか」、行動を明確化しましょう。いま対象者がいない所も執行部や組織建設推進委員会を中心にして、組合員との対話をおこない、拡大行動への決起を呼びかけましょう。

<昨年大会以降の組織拡大状況>

4月10日 現在										
2016年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	計
新結成	組織数	4	2	1	0	0	1	0	0	8
	拡大人数	35	2	9	0	0	35	0	0	81
組織内	全体組織数	39	51	54	45	38	30	27	4	288
	組織数(重複除く)	39	35	23	16	16	5	4	1	139
	拡大人数	83	109	118	85	95	72	88	9	659
組合員拡大合計人数		118	111	127	85	95	107	88	9	740

全国ダンプ部会は5月迄拡大月間を推進

3月以降の拡大は74人!

全国ダンプ部会は、4年ぶりに6月11日～12日の日程で開催する第8回全国交流集会（宮城県仙台市内）の成功に向けて、各組織が拡大目標を設定して奮闘しています。2月～3月中旬までは税金相談会にとりくみ、組合員と接する機会も増加し、対象者の掘り起しや協力依頼を粘り強くおこなってきました。また、1人親方労災保険の加入要求など制度活用を活かした拡大も進めています。成果を挙げているのは、一部の組織にとどまっていますが、3月1日から4月2日までに全国で74人の仲間を迎えています。全ての組織が5月末までの拡大月間にとりくみ奮闘する決意です。

2017 春闘要求提出 308 組織 63.4%

回答・妥結状況を直ちにデータベース入力を

2017年春闘の4月10日までの要求提出報告は、486交渉単位の内、308組織63.4%で回答は114組織36.1%（内、有額回答74組織）、妥結職場は55組織48.2%となっています。3月末の第5次統一交渉日以降、徐々に報告が上がってきていますが、全ての交渉単位からの報告には至っていません。回答引き出しも不十分な状況です。各組織では4月末決着を目指して、団交開催と妥結を追求しましょう。

来月からは夏季一時金闘争も始まります。（集中回答指定日は5月8日）既に首都圏運輸交渉団では春闘妥結後も団体交渉が実施され、回答・妥結職場の報告があがってきています。各組織では制度要求の獲得を含めた回答引き出しとともに、たとえゼロ回答であったとしても中央本部への報告（データベースへの入力）を徹底してください。

安倍政権による共謀罪推進を糾弾！

法務委員会・国会議員へFAXを寄せよう

安倍内閣は3月21日に「共謀罪創設法案」（テロ等準備罪）を閣議決定し、国会に同法案を提出しました。法案の提出理由が全くのウソ、デタラメであることが明らかにされ、国会審議入り前から金田勝年法務大臣が立法府に対して圧力を掛けるなど、議席の多数占有を背景にまともな審議を前提としない暴走の姿勢が表れています。また、犯罪の実行を前提とした刑法の大原則を踏み破ることも明るみになっており、警察当局の判断によっては、一般市民や労働組合の諸活動も適用対象となりえます。思想を弾圧するのは、戦前の治安維持法と全く同じ仕組みです。

政府は4月6日（木）に衆議院での審議入りを強行しました。同日には東京・日比谷野音や国会前では抗議集会やデモが昼夜で実施され、野党共闘や多くの学者、文化人なども相次いで廃案を求める声明や態度表明をしています。

すでに全労連も加わっている「共謀罪NO！実行委員会」と「総がかり行動実行委員会」が呼びかけた「共謀罪の創設に反対する緊急統一署名」がとりくまれています。全国の各組織が、ミニ学習会や雑誌版4月号（青龍弁護士寄稿）の読み合わせをおこない、署名の集約活動や街頭宣伝行動を実施するなど、廃案に向けた世論を大きく広げましょう。

また、別紙の抗議FAXを法務委員会の国会議員に送りましょう。

2017年賃上げ回答状況(県別) 2017年4月10日現在

地本名	交渉単位数	要求提出数	要求提出率(%)	要求額(円)	回答数	回答額(円)	前年比(円)	妥結数	妥結額(円)	前年比(円)
JR	8	7	87.5	39,000	7	4,688	-712	7	4,688	-719
北海道	21	8	38.1	23,750	0			0		
青森	4	0	0.0		0			0		
岩手	3	1	33.3	5,000	1	0	-1,333	1	0	-1,333
宮城	0	0			0			0		
秋田	5	0	0.0		0			0		
山形	1	0	0.0		0			0		
福島	3	1	33.3	500	0			0		
茨城	3	1	33.3	30,000	1	6,460	-3,606	0		
栃木	5	3	60.0	31,667	3	333	-167	0		
群馬	4	0	0.0		0			0		
埼玉	18	5	27.8	36,515	3	1,706	-153	4	1,829	-30
千葉	1	0	0.0		0			0		
東京	38	23	60.5	28,696	18	587	93	18	587	-3
神奈川	16	12	75.0	44,850	9	578	-243	0		
新潟	6	0	0.0		0			0		
富山	2	1	50.0	10,000	0			0		
石川	0	0			0			0		
福井	0	0			0			0		
山梨	1	0	0.0		0			0		
長野	2	0	0.0		0			0		
岐阜	4	1	25.0	10,000	0			0		
静岡	22	13	59.1	32,677	4	1,913	-948	0		
愛知	71	46	64.8	26,761	12	5,229	-3,347	8	6,669	-3,090
三重	4	0	0.0		0			0		
滋賀	8	5	62.5	45,000	0			0		
京都	36	26	72.2	21,202	5	1,600	665	0		
大阪	55	41	74.5	38,171	18	983	-2,113	8	1,962	-1,111
兵庫	70	67	95.7	39,254	9	1,953	279	6	2,017	-403
奈良	2	0	0.0		0			0		
和歌山	9	0	0.0		0			0		
鳥取	2	1	50.0	41,000	1	1,200	0	1	1,200	0
島根	0	0			0			0		
岡山	1	0	0.0		0			0		
広島	5	5	100.0	38,000	3	833	-500	0		
山口	0	0			0			0		
徳島	11	10	90.9	39,100	4	2,613	1,257	1	1,500	329
香川	0	0			0			0		
愛媛	0	0			0			0		
高知	2	0	0.0		0			0		
福岡	19	18	94.7	31,688	11	1,342	-688	1	3,577	1,174
佐賀	2	2	100.0	20,084	0			0		
長崎	1	1	100.0	39,000	0			0		
熊本	10	4	40.0	39,000	0			0		
大分	2	2	100.0	27,500	0			0		
宮崎	0	0			0			0		
鹿児島	3	3	100.0	43,000	3	0		0		
沖縄	6	1	16.7	39,000	1	0	-2,000	0		
全国平均	486	308	63.4	33,339	114	1,844	-1,591	55	2,511	-1,511

戦争法廃止！ 大幅賃上げと人間らしい働き方を目指して若者に魅力ある職場を確立しよう！！

2017年 春闘・夏季一時金
建交労首都圏運輸基本集団交渉

集交ニュース No.5

通刊第177号

**‘17年 春闘・夏季一時金
すべての労働者の賃上げ＆待遇改善を！**

2017年4月5日(水)

建交労
首都圏運輸
基本集団交渉団

江東区門前仲町
1-20-3 東京建設自労
会館7階

Tel 03-3820-8644
Fax 03-3820-8646

2017年夏季一時金最終交渉開催！！

全社が修正回答し、前年突破！！

最終回答に妥結、明日のストライキ解除！！

夏季一時金の解決をめざし、第5回集団交渉を4月5日(水)東京貨物健保会館で開催しました。10時半からの組合打ち合わせでは、政治・春闘情勢の確認と、交渉のすすめ方について、前年突破をしている支部・分会はさらなる上積み、前年実績に届いていない支部・分会は、前年実績との格差を縮める、全社より解決できる修正回答を求め、本日の仮調印をめざすことを意思統一しました。13時からの世話人打合せの後、第1回全体交渉を開催し、参加全9社から上積み修正回答が提示されました。各交渉員から妥結をめざし修正回答を求める発言があり、個別交渉に入りました。個別交渉後、第2回全体交渉を行いました修正回答はありませんでした。組合側は、第1回交渉での回答を最終回答とし、厳しい経営環境の中で全社、前年を上回る回答提示と、非正規などへの独自要求の前進から、解決できる回答内容であると判断し、15時に4月6日の実力行使(24時間全面ストライキ)を解除、妥結することを確認しました。実力行使解除の職場連絡後、労使代表による夏季一時金の仮調印を行い、17年春闘・夏季一時金の集団交渉は終了しました。

また、夏季一時金の正式調印は、別途交渉の豊島運送と浅井を含め後日、行います。

‘17年夏季一時金 第2回各社回答一覧 2017年4月5日 15:00現在 (網掛けは前年突破)

支部・分会	賃上げ 妥結額	一時金 昨年実績	1回目回答	妥結額	17春闘での前進回答内容
神田	1,744	502,160	505,613	507,113	18歳最賃 退職金勤続25~29年基礎額上積み、業務上災害特別補償6級・7級上積み、育児休業中の一律賃金保障25,000円
中央通運	2,480	405,000	422,000	425,000	18歳最賃
豊島運送	1,827	100,000	別途交渉	別途交渉	18歳最賃
京橋運送	1,100	318,000	280,000	320,000	18歳最賃
ふじ	2,200	413,200	421,523	422,390	18歳最賃 業務上災害特別補償13級・14級上積み
日生流通	1,850	239,739	236,664	※237,413	18歳最賃 45歳最賃、大型・普通運転手月収保障要求額に到達
浅井	1,200	300,080	別途交渉	別途交渉	18歳最賃
教宣文化	1,767	319,438	310,881	324,333	18歳最賃
ワカ運輸	1,000	312,961	313,561	313,761	18歳最賃 業務上災害特別補償7級・8級上積み
堀切運輸	1,500	345,000	350,000	357,000	18歳最賃 業務上災害特別補償5級~14級上積み
中央運輸	1,218	335,893	331,231	340,907	18歳最賃 退職金勤続30年上積み、業務上災害特別補償全等級上積み、年間休日120日

※額面上は昨年実績マイナスだが実質前年突破



17春闘調印式

日時 4月12日(水)
場所 上野パークサイドホテル

17春闘総括会議

日時 4月16日(日)~17日(月)
場所 群馬県伊香保「岸権旅館」

第38回メーデー

日時 5月1日(月)
場所 中央メーデー代々木公園
埼玉メーデー北浦和公園



STOP! 共謀罪

「共謀罪、廃案！」

廃案をめざして、3700人が
集会・国会デモ
(東京・日比谷野音)



政府・与党が、共謀罪法案を衆議院での審議入りを強行した4月6日の夜、東京・日比谷野外音楽堂で、「共謀罪」法案の廃案を求める大集会が3700人の参加で開催されました（共謀罪NO！実行委員会と総がかり行動実行委員会の共催）。

海渡雄一弁護士の「法案の廃案をめざして最後までたたかおう」との主催者あいさつで開会。民進党・有田芳生、日本共産党・田村智子、社民党・福島瑞穂、自由党・山本太郎、沖縄の風・伊波洋一の各国会議員が連帯のあいさつ。発言では、日本ペンクラブ・吉岡忍さんは、立憲デモクラシーの会・山口二郎さん、安全保障関連法案に反対する学者の会・佐藤学さん、共謀罪法案の提出に反対する刑事法研究者の声明呼びかけ人・高山佳奈子らが、安倍政権のすすめる「戦争する国」づくりと共謀罪の問題点について訴えました。最後に、参加者は「話し合うことが罪になる共謀罪NO！」のプラカードをいっせいに掲げて、「廃案に追い込もう」と声をあげました。

集会後、国会にデモ行進。衆参両院の議員面会所前には、民進党や共産党など野党の国会議員が並び、参加者とともに「共謀罪反対」「野党は共闘」など声をあげました。

徹底審議で廃案に！ 法務委員にFAX要請を

国民救援会は、共謀罪法案を廃案に追い込むために、衆参両院の法務委員に対し、別紙の要請書（「共謀罪」法案（「テロ等準備罪」法案）を徹底審議し廃案にして下さい）も活用して、FAX要請を広げること呼びかけます。

とくに、地元選出の国会議員に集中してとりくみを広げましょう。

*** 法務委員の連絡先は別紙**

